**PMJ** フォスターファミリー奨学助成 **2024**本人申請書

記入日：2023年　　月　　日

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ふりがな | | | | 印 | | 写真  （3.5cm×4.5cm） | |
| 氏名（戸籍名） | | | |
| 生年月日　　　西暦　　　　　　　年　　　　　月　　　　　日　　　（　　　　　歳） | | | | | |
| 里親氏名（夫婦等で里親の場合は2名とも） | | | | | |
| ふりがな | | | | | | | |
| 現住所（〒　　　　　　―　　　　　　） | | | | | | | |
| この奨学助成からの郵便物への記載を希望し、この奨学助成関係のイベントで名乗りたい氏名  　（姓について：　戸籍上の姓　・　里親と同じ姓） | | | | | | | |
| 卒業予定高校  　　　　　　　　　　　　　　立　　　　　　　　　　　　　　　　高校　　　　　　　　　　　　　　　　科　（昼　・　夜　・　通信制） | | | | | | | |
| 志望順位 | 進学希望校名、学部名、学科名 | | 合否発表日、  受験方式 | | 初年度納入金 | | 希望する  取得可能資格 |
| 第一志望 | （大学・短大・専門学校）（　　年制）（昼・夜） | | 月　　　日  （推薦・一般・AO・その他） | | 万円  （うち年間授業料　　万円） | |  |
| 第二志望 | （大学・短大・専門学校）（　　年制）（昼・夜） | | 月　　　日  （推薦・一般・AO・その他） | | 万円  （うち年間授業料　　万円） | |  |
| 第三志望 | （大学・短大・専門学校）（　　年制）（昼・夜） | | 月　　　日  （推薦・一般・AO・その他） | | 万円  （うち年間授業料　　万円） | |  |
| 第四志望 | （大学・短大・専門学校）（　　年制）（昼・夜） | | 月　　　日  （推薦・一般・AO・その他） | | 万円  （うち年間授業料　　万円） | |  |
| 第一志望校選択理由 | | ※可能な限り具体的に記載してください。（立地、取得可能な資格、学習分野、学費、など） | | | | | |
| 進学後の住居予定 | | 里親宅　・　学校の寮　・　アパート自活　・　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | | | | |

|  |  |
| --- | --- |
| 高校時代に取り組んだ活動について | |
| 1. 高校時代に一定期間取り組んだ活動（部活動、アルバイトなどの課外活動も含む）を記載してください。  また、活動種別/取り組み期間と頻度/役割や役職なども記載してください。なお、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、思うように活動出来なかった場合、学校生活の中で取り組んだ内容でも構いません。 | |
|  | |
| ここから先は、以下のどちらかを書いてください。  A：1に書いた活動のうちどれか1つのこと　　B：高校での勉強のこと | 選択内容： |
| 2．選択したことについて、設定していた、または達成したいと思っていた目標と、その理由を記載ください。 | |
|  | |
| 3. 選択したことについて、  ①自分自身、2にて記載した目標を達成したか否か、その結果の理由  ②特に大変だった事と、それをどのように乗り越えたかについて、具体的なストーリーも含めて記載ください。 | |
|  | |
| 4．選択したことについて、周囲の人を巻き込んだり、周囲の人に相談したりしたことがあれば、  その具体的な内容と、巻き込んだ・相談した理由について記載ください。 | |
|  | |

【記載例①】

|  |  |
| --- | --- |
| 高校時代に取り組んだ活動について | |
| 1. 高校時代に一定期間取り組んだ活動（部活動、アルバイトなどの課外活動も含む）を記載してください。  また、活動種別/取り組み期間と頻度/役割や役職なども記載してください。なお、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、思うように活動出来なかった場合、学校生活の中で取り組んだ内容でも構いません。 | |
| 活動種別：アルバイト（コンビニ）  取組期間と頻度：高校1年6月～高校2年3月、週1～2回  役割や役職：レジ、品出し等 | |
| ここから先は、以下のどちらかを書いてください。  A：1に書いた活動のうちどれか1つのこと　　B：高校での勉強のこと | 選択内容：A |
| 2．選択したことについて、設定していた、または達成したいと思っていた目標と、その理由を記載ください。 | |
| 進学に必要なお金を用意するため、高校3年生の夏休みまでに、80万円貯金をすることを目標とした。  80万円は志望校の受験料と入学金を合わせた金額。目標時期を高3の夏に設定したのは、それ以降は受験勉強に集中するためである。  目標を達成するためには毎月3万円稼ぐペースとなるが、学校に通いながらでも稼げる金額であると考えた。 | |
| 3. 選択したことについて、  ①自分自身、2にて記載した目標を達成したか否か、その結果の理由  ②特に大変だった事と、それをどのように乗り越えたかについて、具体的なストーリーも含めて記載ください。 | |
| ①80万円は達成した。(実際に高3の6月に達成)　理由としては、設定した期間において、毎月の目標金額をクリアすることができたからである。毎週何曜日のこの時間はアルバイトに入る、と週のスケジュールを無理なく組んだことで、生活のリズムを崩すことなく、継続して働けたことが大きな要因であると考える。  ②学校の勉強とアルバイトを両立することが大変であった。1年生の頃はテスト期間中でも構わずに、通常通り働いた影響で、テスト勉強が疎かになり、成績が伸び悩んだ。2年生になると、1年生での失敗を避けるため、事前に担任の先生から年間のテストスケジュールを教えてもらい、テスト期間中はシフトに入らない様に工夫した。また、テスト期間で働けなくなった時間を計算しておき、夏休みなどの長期休みで取り返すように調整した。 | |
| 4．選択したことについて、周囲の人を巻き込んだり、周囲の人に相談したりしたことがあれば、  その具体的な内容と、巻き込んだ・相談した理由について記載ください。 | |
| 貯金する金額を決めるときに、進学には何に、いくら必要になるのか全く想像がつかなかった。そこで、里親にお願いして、大学に実際に通っている里親の親戚に繋げてもらい、電話で進学に必要なお金のことを聞き取りした。その話をもとに自分で80万円という金額を設定したが、本当にそれが正しく計算されているのか不安だったので、学校の進路指導部の先生にもチェックしてもらった。 | |

【記載例②】

|  |  |
| --- | --- |
| 高校時代に取り組んだ活動について | |
| 1. 高校時代に一定期間取り組んだ活動（部活動、アルバイトなどの課外活動も含む）を記載してください。  また、活動種別/取り組み期間と頻度/役割や役職なども記載してください。なお、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、思うように活動出来なかった場合、学校生活の中で取り組んだ内容でも構いません。 | |
| 活動種別：部活（ダンス）  取組期間と頻度：高校1年4月～高校3年7月、月2回＋自主練週1回程度  役割や役職：部長 | |
| ここから先は、以下のどちらかを書いてください。  A：1に書いた活動のうちどれか1つのこと　　B：高校での勉強のこと | 選択内容：A |
| 2．選択したことについて、設定していた、または達成したいと思っていた目標と、その理由を記載ください。 | |
| 高3の夏に行われる市の大会で優勝することを目標とした。  小学生の頃からダンスを続けてきたにも関わらず、結果を残せていなかったため、高校の部活では、自分自身納得する成果を残すため、この目標を設定した。 | |
| 3. 選択したことについて、  ①自分自身、2にて記載した目標を達成したか否か、その結果の理由  ②特に大変だった事と、それをどのように乗り越えたかについて、具体的なストーリーも含めて記載ください。 | |
| ①市の大会での優勝は達成することはできなかった。自分たちのダンスを上達するために、練習方法の改良に取り組んだが、競争相手となる学校のダンスと比較し、勝る要素を磨くことができなかったためと考える。  ただし、全員で共通認識をもって、技を磨くために、練習内容を録画・録音し、グループラインで共有し、学校だけでなく、各自自主練を行ったり、工夫することで、チームでの取組みができたことはよかった。  ②練習内容を録画・録音し、共有することを一人で担っていたが、一人でやることに限界を感じ、一時期、共有ができなかった。その際に、他の部員に事情を正直に話し、当番制で回すことに決めた。他のメンバーに担当を引継ぐにあたり、共有方法や最低限抑えて欲しいポイントについても説明し、皆で協力し、練習を進めることができた。 | |
| 4．選択したことについて、周囲の人を巻き込んだり、周囲の人に相談したりしたことがあれば、  その具体的な内容と、巻き込んだ・相談した理由について記載ください。 | |
| 部活の練習場の鏡を修理するのに、多くの人を巻き込んだ。練習場にはダンスの様子が見えるように大きな鏡を設置しているが、一部に大きなひびが入っている状態で5年間放置されていた。そこで、私は顧問の先生に学校の予算を使えないかと掛け合い、一部補填してもらえることになった。残りのお金は、部員の保護者やOB/OGに寄付の依頼をして、修理費用を賄うことができた。寄付をお願いする際のお手紙などは、顧問の先生や里親にも書き方を相談しながら作成した。 | |

【記載例③】

|  |  |
| --- | --- |
| 高校時代に取り組んだ活動について | |
| 1. 高校時代に一定期間取り組んだ活動（部活動、アルバイトなどの課外活動も含む）を記載してください。  また、活動種別/取り組み期間と頻度/役割や役職なども記載してください。なお、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、思うように活動出来なかった場合、学校生活の中で取り組んだ内容でも構いません。 | |
| 新型コロナウイルスの影響で、部活動や課外活動を行えなかった。 | |
| ここから先は、以下のどちらかを書いてください。  A：1に書いた活動のうちどれか1つのこと　　B：高校での勉強のこと | 選択内容：B |
| 2．選択したことについて、設定していた、または達成したいと思っていた目標と、その理由を記載ください。 | |
| 志望校に推薦で入学することを目指して、学校の内申平均が3.5以上になるように努力した。  一般入試という選択肢もあるが、受験のような幅広い範囲から出題されるテストが得意ではないため、推薦入試を選択した。また、3.5という目標の数値は、第一志望校の推薦入試での合格者平均値である。 | |
| 3. 選択した取組みの中で、①成功したこととその理由、②特に大変だったこととそれをどのように乗り越えたかについて、具体的なストーリーも含めて記載ください。 | |
| ①適度に自分にご褒美を与えることで、継続的に良い成績を取ることに成功した。推薦入試を狙うには、常に良い成績を取らなくてはならない。しかし、正直いくら大学進学への熱量があっても、それだけでは3年間継続して勉強に集中するモチベーションとしては難しかった。そこで、「もし今学期の成績が3.5を超えていたら、好きな漫画を5巻買う」という、勉強以外でのモチベーションを設定した。そのお陰で、一度も心を折れることなく勉強に集中出来ている。  ②私は理系の科目が苦手で、中学校の頃からいつも成績が悪かった。しかし、内申平均3.5を目指す以上、苦手な科目でも1や2という評価を避け、3は取っておく必要があった。いきなり苦手な科目のテストの点数を改善することは難しいと考えたので、授業中に積極的に発言をしたり、提出物を完璧に仕上げたりと、テスト以外の部分で評価を得ることに集中した。その結果、なんとか苦手な科目でも平均して3を取ることが出来た。 | |
| 4．選択した取組みにて、自分一人で頑張ったことではなく、周囲の人を巻き込んだ経験や他人に相談した  経験と、巻き込んだ・相談した理由について、記載ください。 | |
| 苦手な理系科目の課題で良い評価をもらうために、その科目が得意な友達と一緒に宿題をして、教えてもらったりしていた。また、自分のクラスよりも先に授業を受けた他のクラスの友達に、授業中に先生がしてくる質問を事前に聞いておき、その箇所を徹底的に予習し、発言出来るように準備をしていた。 | |